

# 熊歯技広報

## 発行所

一般社団法人 熊本県歯科技工士会  
〒861-2118  
熊本市東区花立 2 丁目 16-31 鋳永ビル 3F 2号  
TEL 096-360-9080  
メールアドレス : kuma.kengi@gmail.com  
ホームページ : <http://kumakengi.net/>

平成30年12月18日発行 第115号

## 平成 30 年度 日本歯科技工学会九州・沖縄支部学術大会 平成30年8月26日(日)

### 大会テーマ

「超高齢社会と歯科技工」  
咬合と審美を考える

日本歯科技工学会九州・沖縄支部学術大会  
共催 九州地区歯科技工士協議会



平成 30 年 8 月 26 日 ( 日曜日 ) 佐賀県立生涯学習センター「アバンセ」にて日本歯科技工学会九州沖縄支部大会が開催されました。

前日ホテル「グランデはがくれ」で、懇親会。

午前中、山下佳雄先生「オーラル・フレイル」を踏まえた補綴治療を考える。昼休みを挟み、ポスター展示。熊本県技から池上和宏氏「AGCを使った二次固定のデンチャー」、中野進也氏「コピーデンチャーを用いたキャストデンチャー製作法」、川内大輔氏「インプラント治療にて生理的機能を回復した一症例」等の発表がありました。

午後の講演の前には日本歯科技工学会九州・沖縄支部総会が開催されました。

他の会場にて、テーブルクリニック田中昌弘氏「健康美を求めて」～セラマージュアップを用いたアウトーステインテクニク～、原田尊海「力学的安定を追求したゲルバー理論の配列法」、大石耕史「機能する総義歯のカタチから観る企画模型計測法の実際」

午後の講演は久野富雄先生「高齢者社会のためのインプラント補綴の咬合と実際」  
ポスター展示された会員の方及び学術理事の方々お疲れ様でした。

副会長 上村敬三



前日の懇親会 会長と副会長（宗像氏）弥生理事が参加



山下先生の講演 座長門司誠一氏



中野進也会員の発表



池上和宏学術担当理事 自分の発表



川内大輔理事の発表



久野富雄先生の午後からの講演

## 県技スポーツ大会

平成30年11月3日(土)

11月3日土曜日、文化の日にスポーツ大会を開催いたしました。

今回は天草支部担当という事で、新設された天草五橋の新一号橋「天城橋」を渡り会場の登立小学校まで行ってきました。

参加者が少なく少し寂しい大会ではありましたが、そのせいか私たち熊本Aチーム（平均年齢60歳超）が3位になるという奇跡が起きてしまいました。

もっとも、いつも強いチームが（どことは言いませんが）今回は楽しむことに徹して、とにかく勝ちにいこうという姿勢でもなかった気はしますが・・・。

そんな会場には笑顔と笑い声があふれ、これが本来のスポーツを楽しむ姿なのではと思いました。

普段手元ばかり見てあまり運動できていない皆さん、次回は是非ともご参加ください。

ゆる～い運動なので誰にでもできるし、年に1回だけご家族も一緒に身体を動かしませんか。



## 熊本支部旅行

平成30年10月28日(日)

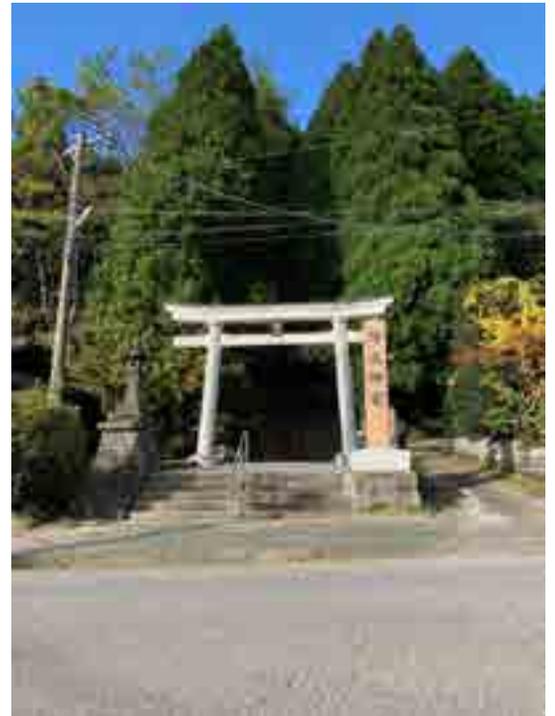
10月28日に熊本市歯科技工士会の日帰り旅行で山都町へ行って参りました。

午前の部は鮎の瀬大橋見学から始まり、その後通潤橋を見学、そして通潤山荘で昼食と入浴。午後の部は清和文楽村で人形浄瑠璃を觀賞し、その後幣立神宮を参拝。帰路の途中、緑川ダムに立ち寄り熊本市内へ戻ってきました。

個人的に印象に残っているのは、幣立神宮です。まるでトトロに出てくる森の中にあり、神秘的でパワースポットになっている理由がわかりました。

来年は菊池方面への観光を予定しています。是非とも皆様のご参加をお待ちしております。何か素晴らしい発見があるかもしれませんよ。

熊本支部 田上記



## 人吉支部活動報告

平成30年9月1日(土)

去る、9月1日に人吉支部恒例のBBQを、湯前町の山崎さん宅で行いました。

雨の心配もありましたが、前日からブルーシートで雨避けの準備等をしていただきました山崎さんには、大感謝です。

お陰様で楽しい時間を過ごすことができました。

今回、くま川鉄道で湯前駅までの移動も、のんびりしていて癒やされました～。



## 熊本市民健康フェスティバル報告

平成30年10月21日(日)

平成30年度熊本市民健康フェスティバルが、10月21日(日曜日)午前10時より水前寺公園近くの熊本市総合体育館で、白山小学校児童の健康宣言で開催されました。一昨年の熊本地震により3年ぶりの開催で「輝いていますか、心とからだ」をテーマに相談コーナー、展示コーナー、体験コーナーなどが設けられました。市民の皆様には正しい医療の知識を持ってもらい、自分の健康を見直す機会になるように、また、健康はなにより財産です。自分らしく心も体も健やかに生きることは多くの人々の願いです。熊本市歯科技工士会は、玉置会長はじめ吉村副会長如田北村宗像氏が参加され、例年通り義歯、インプラント等歯の相談と石膏人形色付け体験を担当しました。血圧測定体脂肪測定、手洗いチェック体験、心肺蘇生体験、脳年齢認知症検査、簡易血糖検査などのほか、がん検診や思春期妊産婦子育てなどについて相談できるコーナーが設けられました。今回からのメディカルアロマコーナーでは、サードメディスンチェック、香るハーバリウムづくり体験は大変賑わっていました。歯科衛生士会では、「体の健康は、まずはお口から」といわれるように、口腔内の環境を整えるためスマートフォンを使い口腔内のチェック体験、また唾液を調べむし歯になるリスク測定も行われました。午後4時閉会式の後、荷物を事務所まで運び終了としました。

宗像篤志



## 熊本市 8020 健康づくりの会 10 周年記念

平成30年11月4日(日)

11月4日(日曜日)午後1時30分より、消防音楽隊の演奏に合わせて、参加団体の一つとして川崎会長、玉置熊本市支部長吉村宗像氏4名参加し、共に横断幕を掲げて熊本市上通りをパレードいたしました。

歯の健康維持に必要な正しい知識を身に付ける活動をしている熊本市 8020 健康づくりの会をアピールするためです。また、この日は、熊日びぶれす広場で熊本県歯科医師会主催で、無料歯科検診、ヘルC写真コンクールが11月8日の「いい歯の日」に合わせて熊本県民のお口の健康運動としてイベントが開催されました。

宗像篤志



## 新樹会 ~ 望年会

12月1日の土曜日、新樹会の望年会にご招待を受け参加してまいりました。

若手歯科医の集まりという事で、これからの熊本県の歯科医療を担う人たちです。

若い歯科医のみなさんと、そして同世代の先生方とも話ができて、楽しい時間を過ごすことが出来ました。

この新樹の皆さんが無事大木になるよう、そして歯科技工士と共生していけるようお願い致します。



## 平成30年度 総会報告

平成30年6月24日

平成30年6月24日（日）13時より、熊本市流通情報会館多目的ホールにて、出席者15名委任状63名（総会員数132名）のもと開催されました。

川崎会長挨拶に続き、生涯研修修了証書授与（川原寿文2期、中村仁志2期、遠山康夫2期、片山篤史2期、宗像篤志5期）がありました。

議長に鶴崎寿久氏（天草支部）を選出し、議事に入り、第1号議案会務報告を中村専務より、会計報告を吉村財務担当理事よりあり、報告の中で、事務所費収支報告書の支出に、本会計補填分20万円の説明があり、会員数の減少、終身会員増加により逼迫しているとのことでした。

日技代議員会報告を川崎会長、主に日技役員改正の件、九地協報告を上村副会長、九地協役員改正の件と九地協主催佐賀学術大会の説明があり、7月理事会で各支部参加者を報告していただき、熊本県技で一括申し込みするとの事でした。

総会が終了した後、熊本県歯科技工士連盟総会が開催され、議長に西山道夫氏（熊本支部）を選出し、議案の審議に入りました。29年度活動収支報告は承認されましたが、規約変更の件は午前中の総務会でまだ熟慮しなければならない点があるとして、今総会では審議しない事としました。

総会もスムーズに進行し午後3時には終了しました。

宗像篤志



## 熊本市長選告示

平成30年11月4日

任期満了に伴う熊本市長選が11月4日告示されました。大西一史現市長を熊本県歯科技工士連盟も約300の業界団体推薦の一つとして、川崎会長と出陣式に参加してきました。三島良之市会議員も推薦議員として壇上に登壇いたしました。対立候補は共産党熊本地区委員長で元市議の新人、重松孝文氏です。投票は18日午前7時から～午後8時、即日開票されます。期日前投票も5日から始まりますので是非とも投票に行かれますようお願いいたします。

## 平成30年 歯科補綴物制作過程等の情報提供推進事業」研修会

12月2日、日曜日は博多で開催された標記の研修会に、池上学術理事・宗像副会長と3人で行ってきました。

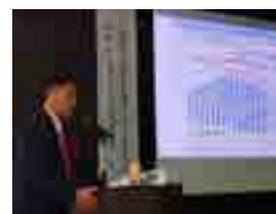
研修会というのに、式辞や来賓の挨拶等結構多かった気がします。

それなりの皆さんにご出席いただいているので、開催県技もご苦労さまです。

厚生労働省医政局歯科保健課長と、日技の松井常務の講演がありました

まあ内容としては、建前論でしょうか。

川崎記





## 感染症予防講習会

平成30年11月25日

初めに東京歯科大学名誉教授奥田克爾先生により歯科技工士の為の「病原微生物の基礎知識」休憩を挟み広島大学准教授で技工士会認定講師の下江宰司先生により「補綴物等製作過程における感染対策」についての講演をしていただきました。お二人の講演が終了した後にメーカーの方々によりブリーフィングがあり講習会は終了となりました。メーカーの方々には沢山の試供品前日にはリストリンまで、送っていただき参加者の方に配ることが出来ました。

奥田先生には、病原菌の種類から感染症対策に必要な知識 歯科技工士が特に注意すべき病原体等分かりやすく、聞いている人が飽きないよう話をして下さいました。

下江先生は実際の臨床現場において印象採得から石膏流し等におけるの対策例、義歯の修理など特に細菌繁殖しそうな補綴物の対策 完成補綴物の紫外線照射による消毒について現場ですぐにでも役に立つことを講演していただきました。



平成 30 年 9 月 14 日（金）午後 7 時 30 分より、熊本県歯科医師会館 3 階会議室にて開催されました。

熊本市歯科医師会会長宮本格尚氏の挨拶から始まり、熊本市歯科技工士会会長玉置泰伸氏代理吉村光男副会長、熊本県歯科衛生士会熊本市支部支部長佐藤成美氏が続きました。

出席者は、歯科医師会 11 名、歯科衛生士会 4 名、歯科技工士会吉村光男副会長、田上敬祐理事、宗像篤志監事 3 名が出席しました。

歯科医師会から、熊本市口腔保健条例制定のために 3 月末までプロジェクトチームで三島良之市議会議員の力を借りながら活動していくそうです。フッ化物洗口事業の進行具合に関して、平成 32 年度には 100%達成するそうです。歯科衛生士会からは、乳幼児歯みがき巡回指導、高齢者の自立支援のため地域ケアに取り組み、在宅歯科医療在宅療養者や施設入所者に対する誤嚥性肺炎予防等を目的とした口腔ケアができる歯科衛生士の人材育成の為に研修会を 10 月 14 日、17 日、21 日開催するそうです。

再就職復職についても歯科衛生士会で支援することとしています。歯科技工士会からは、11 月 24 日（日）開催の「感染症予防歯科技工士講習会」の協力依頼、バス旅行、スポーツ大会、市民健康フェスティバルを、また、来年 3 月に大手歯科技工所「シケン」進出、学校の今年入学者男 4 名女子 13 名、卒業生求人倍率 20 倍であり、関東近畿東海では、特に歯科技工士が不足し、全国的に高齢化が進んでいる旨報告しました。会議は午後 8 時 30 分過ぎに終了しました。

熊本市歯科技工士会監事 宗像篤志

## 平成 30 年度 熊本市三歯会開催

平成30年9月14日



## 本年最後の理事会

平成30年12月8日

今年は私の知る限り初の、理事会後に忘年会……出席率も心なしか高かったような…笑笑

学術、スポーツ大会、日技、などの報告の後、連盟総務会を経て忘年会突入！

感染症予防講習会の打ち上げも兼ねた忘年会でした。

1年の会務を労い、かつ来年への抱負など語らいながら杯を交わし、親睦を深めた夜でした。

平成もあと4カ月強となり、本理事会も6月で改選となります。

会員の皆様、次期総会の理事選には是非立候補し、仲間に加わってください。

